

令和8年度学生ソーシャルインフルエンサープロジェクト実施要項

1 事業の目的

「いばらきチャレンジアワード「支え合い 2026」」(以下「アワード」という。)ファイナルプレゼンテーションの視聴及び運営サポートを通して、希望する学生が優れた社会貢献活動を体感し、その内容を Instagram 又は Facebook(以下「SNS」という。)で発信することにより、社会貢献活動の拡大とその実践者の増加を目的とする。

2 事業の概要

次の(1)に掲げる学生が、ファイナルプレゼンテーションの視聴及び運営サポートを通して体感したことをレポートにまとめ、チャレンジいばらき県民運動(以下「当会」という。)の SNS で発信するとともに、これを自身の SNS でシェアする。

(1) 募集について

① 対象

茨城県内の短期大学及び大学に在籍し、大学のボランティア等の社会貢献活動サークルに所属している学生、又は社会貢献活動に興味のある学生。

② 募集人数

5 名程度

③ 募集期間

令和 8 年 9 月 10 日(木)から 10 月 15 日(木)

※ 応募多数の場合は、募集期間中であっても募集を締め切ることがある。

④ 申込方法

希望者は、指定のメールアドレス(social@challenge-ibaraki.jp)に、空メールを送るものとする。メールが届き次第、当会から希望者に申込フォームを返信するので、希望者は、当該申込みフォームに必要事項を記入の上、当会宛て送付するものとする。

(2) 学生ソーシャルインフルエンサーの決定について

当会は、上記④により、応募のあった希望者のうち、学生ソーシャルインフルエンサーとして(3)の活動を依頼する者を決定し、その結果を応募者に対しメールで通知するものとする。

(3) 活動内容について

学生ソーシャルインフルエンサーとして依頼された者は、次の活動を行う。

① アワードファイナルプレゼンテーションの視聴及び運営サポート(会場設営、受付等)

- ・ 日時:令和 8 年 11 月 23 日(月・祝) 10:00~17:00
- ・ 場所:茨城県立図書館 2 階 視聴覚ホール

② レポートの作成

- ・ 『ファイナリストの活動プラン内容』、『視聴して感じたこと』、『伝えたいこと』を盛り込んだ 400 字程度のレポートを作成し、掲載する写真とともに当会へ提出する。

- ・ 提出期限:令和 9 年 1 月下旬

※ 提出されたレポートは、当会が内容を確認し、必要に応じて趣旨を変えない範囲で修正、要約その他の編集を行う場合がある。

③ SNS の発信

- ・ 当会が内容を確認後、当会の SNS で発信し、発信後は、参加者自身の SNS でシェアする。

当会の発信については、内容を確認次第、随時行うこととし、発信後、1 週間以内に参加者に通知する。

参加者は、シェアを行った後、1 週間以内に当会に報告するものとする。

(注意事項)

- ・ 団体の著作権、肖像権・プライバシーを侵害する内容、公序良俗に反する写真や動画、政治又は宗教活動を目的とする投稿の禁止。
- ・ 誹謗中傷・差別的表現、虚偽・誤解を招く表現の禁止。
- ・ 提出されたレポートは、当会広報紙やホームページ等に掲載する場合がある。

④ その他

- ・ 希望者は、当会によるファイナリスト団体の取材に同行し、視察することができる。

※ 食費等、活動に当たって費用が発生する場合は、全て参加する学生の自己負担。ただし、現地までの交通費については、当会が負担。

(4) 謝金について

全行程終了し、SNS でレポートの掲載が確認された後、謝金(10,000 円)及び交通費(※)を支給する。謝金の支給については、予算の範囲内で行う。

※ 交通費の支給範囲

- ・ 11 月 23 日(月・祝)アワードファイナルプレゼンテーション
- ・ ファイナリスト団体の現地視察(希望者のみ)

(5) その他

活動中の事故に備え、参加する学生についてはボランティア保険に加入。なお、加入手続きは当会が行い、その費用も負担。